

報 告 書

開 催 日 時	令和 3 年 11 月 10 日 19 時 00 分 ～ 20 時 00 分			
自治協議会名	壬生野地域まちづくり協議会		開 催 場 所	壬生野地区市民センター
出 席 議 員	赤堀久実 釜井敏行 川上善幸 山下典子			
	班 長	山下典子	記録・報告者	釜井敏行
参 加 人 数	13 名			

【主な意見・提言等】

<今後の支所のあり方について>

- ・地域の意見をしっかり受け止め、支所の機能・名前を残してほしい。
- ・市の案が出ていないので意見が言いにくいですが、改善できる部分は改善し、市民の不便のないようにしてほしい。
- ・支所をなくす理由は、お金がないからなのか、人がいないからなのか聞きたい。
- ・支所が今後どうなるかはゼロベースとのことだが、それならなぜこんな時に意見交換をするのか。
- ・市民のための行政なので、少々お金がかかっても損得勘定でカットするのは反対。
- ・地域の状況知っている職員、いろんなことに対応できる職員を配置してほしい。
- ・伊賀支所の職員がかわいそう。地震がきたら逃げられないのでは。

⇒支所維持にかかっている税金は多額だが、サービス低下も問題なので、調整の必要がある。

⇒支所をなくす理由はお金が多い。問題を解決できるのならハコモノはなくても良いのでは。

⇒意見交換会の日程は事前に決まっていた。まだ市の案が出ていない段階でも地域の意見を聞くのは大事。

⇒レジデントファックスを廃止したのは間違った判断だったと考えている。

<公共交通について>

- ・高齢化が進む中で公共交通のあり方が問題になってくる。税金を払っているのだからこの地域に住めなくなるのはおかしい。

⇒いがまちから市街地への直通バスを提案したが、JRにも配慮の必要があると言われてる。

⇒市は地域運行バスを推進しており、補助金もあるが、地域の盛り上がり的大事。

⇒運転免許返納の証明書があれば、三重交通バスが半額になるのでぜひ活用してほしい。

⇒車に後付けの安全装置もつけられるので検討してほしい。

＜その他＞

- ・地区市民センターの指定管理は現時点では無理な話だと思う。
 - ・地域説明会で突然街灯をなくすと言われた。防犯・安全のため街灯は必要。
 - ・税金の使い道を考え直してほしい。優先順位が違うのではないか。
 - ・防災無線アプリができなくなったと聞いた。危機管理はどうなっているのか。
 - ・消防機能が簡素化されると聞いたが、人やポンプ車は維持してほしい。
- ⇒議員の仕事は政策提言なので、市民のみなさんの声をしっかり聞いて実現していきたい。
出初式や夏季訓練も半日にする予定。

伊賀市議会議長 様

令和3年12月28日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 4 班

班長 山下 典子
